

生駒市「環境モデル都市」選定記念

第8回 生駒市環境シンポジウム



# 本気で考える 日本の未来

日時 1・25(日)13:30～16:45 (開場は13:00から)

場所 たけまるホール

費用無料  
申込不要

住宅都市として全国で初めて環境モデル都市に選定された生駒市。地球環境に貢献する住み方のモデルを世界に発信し発展していこうとしています。どんな配慮をすればCO<sub>2</sub>を削減できるのでしょうか、環境に優しい暮らしは私たちにどんなメリットがあるのでしょうか――。

東日本大震災から3年。エネルギー政策の転換期を迎える今こそ、何をすべきなのかいっしょに考えてみませんか。

## ●「新しい火の創造」を翻訳した、山藤泰さんによる講演●

「今後の日本の方向性」～エイモリー・B・ロビンス著作「新しい火の創造」より～



「脱原発」を訴える小泉純一郎元首相の手引書「新しい火の創造」。エネルギー問題をビジネスの力で解決し、エネルギーシフトの進め方について提案しています。翻訳をした山藤泰さんによる講演を行います。

### ◀「新しい火の創造」

エイモリー・B・ロビンス著作  
2012年・ダイヤモンド社



山藤 泰 / Santo Yasushi

大阪ガスを経て、2012年まで関西学院大学大学院総合政策研究科客員教授を務める。効率的なエネルギー利用のあり方に関する内外の情報を探り、具体化を提案するため、YSエネルギー・リサーチを設立し、代表として活動する。

## ●パネルディスカッション●



気候ネットワーク  
主任研究員  
豊田 陽介



大和ハウス工業(株)  
総合技術研究所  
大槻 卓也



(社)市民エネルギー  
生駒理事長  
楠 正志



生駒市長  
山下 真

主催:生駒市 生駒市環境基本計画推進会議

〒生駒市環境モデル都市推進課(☎0743-74-1111 内線375)

# エコ、CO<sub>2</sub>削減だけじゃない 「環境モデル都市いこま」

生駒市は大都市近郊の住宅都市として全国で初めて、  
国から「環境モデル都市」に選定されました。  
私たちの街「いこま」はエコなことはもちろん、  
もっともっと暮らす人々の優しさや笑顔が  
循環する街を目指します。



都市構造の再設計

\\ つまり /

## 人の暮らしと笑顔が 世代を超えて循環する街

- 空家となっている戸建住宅のリノベーションに対して支援することで、若者世代が少なくなった住宅地に新たにぎわいを生み出します。
- 住宅の省エネルギー改修工事への補助を行います。
- 病院・社会福祉施設や共同住宅などを集約し、コンパクトで便利な街になります。良質なサービス付き高齢者住宅などの整備も支援していきます。

目指すのはこんな街！

- 1 世代循環モデルの実現
- 2 低炭素資源循環モデルの実現
- 3 環境・エネルギーと農業での循環モデルの実現
- 4 市民・事業者・行政等の協創モデルの実現
- 5 低炭素事業と新たなコミュニティサービスとの循環モデル

この5本柱を実現するために  
こんな取り組みをしています！

食のバリューチェーン構築

\\ つまり /

## 地産地消による “食”が循環する街

- バイオマス発電により生まれるCO<sub>2</sub>を野菜のハウス栽培に活用して「いこまブランド」の野菜・果物を生み出す街に。
- 例えばこのシステムを小学校に設置すれば、「子どもたちが野菜を栽培⇒給食の食材に⇒生ごみをエネルギーに」といったことも実現します。

資源循環・エネルギー自給システムの構築

\\ つまり /

## エネルギーが生まれ 循環するエコな街

- 生ごみなどを利用するバイオマス発電の施設をつくり、生駒で出るゴミまでも利用したエネルギー循環の街に。
- 太陽光発電をはじめとするさまざまなエネルギーの供給システムを導入し、市全体が省エネルギーでさらに新たなエネルギーも生み出せるように。市としてさまざまな補助制度もあります。

コミュニティ交通システムの再構築

\\ つまり /

## みんなの“移動の仕組み”が 循環する便利な街

- すでにあるコミュニティバスをさらに充実させ、よりきめ細かな住民の“交通手段”として活躍。
- 電気自動車や超小型モビリティなどの導入も検討し、高齢者の買い物支援にもつなげていきます。
- 電気ステーションを市内に順次設置し、電気自動車の普及を促進。ここからもエコな街「いこま」を実現します。

ICTを活用したコミュニティサービスの推進

\\ つまり /

## ちょっとした優しさが 循環する安心の街

- コンピュータによる情報通信技術を活用して、地域全体でエネルギーの効率的な活用を実現。
- そして何より、この通信技術で例えば、「独り暮らしの高齢者が今日も元気に過ごされているか」なんていう確認をすることもできるように。より多くの方がより安心して暮らせる街になります。